

文章検

2025年度

漢検

公益財団法人

日本漢字能力検定協会

〔不許複製〕

文章読解・作成能力検定準2級B 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

検定日
2025年
11月14日



第1問 【30点】

問1 1 ウ 2 ア 3 ウ 4 イ 5 ア

問2 1 ア 2 イ 3 ウ

第2問 【30点】

問1 エ

問2 ウ

問3 イ

第3問 【30点】

問1 エ

問2 ウ

問3 イ

第4問 【40点】

問1 1 映↓影

2 申し上げていました↓おっしゃっていました

3 きっと

問2

解答例

私は、しばらくの間全く魚が釣れず、落ち込んでいました。そんな私に、先輩は、釣りざおを引くときのコツを教えてくださいました。おかげで、夕方には、ようやく魚を釣ることができました。

(25字×4行)

裏へ続く

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1) 3文の順序・つながりの言葉が適切であるか	8
(2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3) 誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見 **C**: 理由 **D**: 異なる意見とそれに対する反論

チェックポイント	配点
構成：事実・意見・理由・異なる意見とそれに対する反論の4段落になっており、段落の関係は論理的であるか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	5
第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
第4段落：異なる意見は反対の立場のもので、それを否定する反論が述べられているか	5
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

*行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。

作成例1 「作るのがよい」立場

高校時代の文化祭において、地元にあるA城のレプリカをクラスで制作し、展示したことがある。私たちはまず、おそろいのデザインのTシャツを作り、それを着用して制作や展示にあたった。あざやかなブルーの下地に「二組」と白文字で大書されたTシャツにそでを通すと「これを着ているクラスメートは皆、同じ目標に取り組み仲間なのだ」という気持ちが芽生えた。私以外の人もそう感じたのだろう。クラスの一体感が目に見えて高まった。そして、クラス全員が心一つに合わせ、互いに助け合いながら、設計や資料調達、組立作業といった準備や、文化祭当日のプレゼンなどに取り組み、滞りなく文化祭を終えた。

A クラスなどで活動する行事にあたっては、おそろいのグッズを作るのがよい。

B おそろいのグッズを身に着けていると、全員が仲間ののだという意識が生まれ、全体の一体感と結束力が高まる。そして、一致協力して行事の準備や本番を進行することができる。

C 行事でしか使用できないグッズを作ると費用がもたない、という意見もある。しかし、Tシャツやタオルなどは普段にも使える。しかも、使うたびに行事の際の思い出がよみがえる。行事の後でも使うことができ、お金では買えない大切な思い出の品となるのだから、もったいないという指摘はあたらなない。
(25字×24行)

作成例2 「作るのはいくつか」立場

私が通う高校では、例年、クラス対抗形式のスポーツ大会が行われている。二年生のとき、私たちのクラスでは、おそろいのグッズを作った大会に臨むことになった。しかし、グッズを作るのは簡単ではなかった。まず、何を作るのかで意見が分かれて、決まるまでに何日もかかった。ようやくリストバンドに決まった後も、クラスメートの多くは「グッズを作るための出費が痛い」と言っていた。また、クラスメートはみな、リストバンドのデザインを決めたり、注文通りに作られているかをチェックしたりととても忙しそうにしていた。「グッズの準備に時間がかかって大会のための練習ができない」という声もあがっていた。

A クラスなどで取り組む学校行事のとき、おそろいのグッズを作るケースは他校にも多いようである。しかし、こうしたグッズを作るのはいくつかと考える。

B なぜなら、グッズを作る際の負担が大きいかからだ。まずは作成費用として金銭の負担がかかる。それから、グッズの内容やデザインを決める企画、実際の発注など、様々な作業が必要で手間がかかる。さらに、時間も費やすことになる。

C グッズを作らなければ、仲間とともに打ち込んだ思い出を形として残すことができないという人もいるだろう。しかし、思い出は写真や動画によって残すことも可能である。むしろ、自分たちの姿や風景などを残せる分、写真や動画の方が鮮明な思い出を残すことができる。
(25字×25行)



第1問 【30点】

- 問1 1 イ 2 ウ 3 ウ 4 ア 5 ア
- 問2 1 イ 2 イ 3 ウ

第2問 【30点】

- 問1 ア
- 問2 ウ
- 問3 ウ

第3問 【30点】

- 問1 ア
- 問2 イ
- 問3 エ

第4問 【40点】

- 問1 1 落↓絡
- 2 おかけになりました↓おかけしました／おかけいたしました
- 3 うちの

問2

解答例

転倒したとき、痛みで動けなくて困っていました。すると、すぐに駅員の方が駆けつけて応急処置をしてくださいました。おかげで、入院しないといけないような大けがにならずに済みました。



作成例1 「相談に応じるとよい」立場

高校入試の受験勉強で忙しかったときのことである。同じく受験を控えていた友人から、「英単語がなかなか覚えられない」「社会科の需要・供給と価格の関係が理解できない」と相談を受けた。一分一秒が惜しい時期であつたが、私は、悩んでいる友人を見捨てることはできなかった。英単語については、友人といっしょに例文を音読し、需要・供給と価格の関係については、いくつか例を挙げて図を描きながら、友人に説明した。すると、友人はとても喜んでくれた。そればかりでなく、私自身、記憶があいまいだった英単語を思い出すことができ、需要・供給と価格の関係への理解が深まったのである。友人の相談を断らなくてよかった。試験勉強に取り組んでいるとき、友人から勉強に関する相談を受けたら、忙しくても相談に応じるとよい。

C

相談に応じることがもたらす効果は、困っている友人を助けることだけにとどまらない。相談に応じて助言する過程で自分自身の知識が定着し、理解が深まるという効果も、もたらされるのだ。
(25字×18行)

作成例2 「相談に応じるのはよくない」立場

定期試験の前夜、私は、苦手としている古文の文法のチェックに取り組んでいた。そこへ友人からメッセージが入り、数学の「方べきの定理」がよく理解できないと泣きつかれた。一つでも多くの文法事項をチェックしたかったが、友人を見捨てるわけにもいかない。ごく基本的なことから一つ一つていねいに説明しているうちに、すっかり夜がふけてしまった。試験本番の体調を考えるため眠るための時間を削るわけにもいかず、チェックしたかった文法事項をいくつも残したまま眠りについた。翌日、古文の試験に臨んだところ、解くことのできない文法事項の問題がたくさんあった。結果、点数はふだんよりも低く、悔しい思いをした。

B

友人とはいえ、あのとき相談に応じなければよかった。自分自身も試験勉強で忙しいときに、勉強に関する友人からの相談に応じるのはよくない。

C

なぜなら、自分にとっては損になってしまふからだ。試験前の勉強時間は限られている。それなのに、友人の相談に応じていると、その時間の分だけ、自分の勉強のために使う時間が削られる。そして、試験の成績が悪くなってしまうのだ。
(25字×20行)

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1)内容のまとまりごとに分割されているか	8
(2)傍線部の内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3)誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見 **C**: 理由

チェックポイント	配点
構成：事実・意見・理由の3段落になっており、事実／理由が意見に結びつくものになっているか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	10
第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

*行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。



第1問 【40点】

- 問1 1 ア 2 ア 3 ア 4 ウ 5 ア
問2 1 イ 2 イ 3 ア 4 ア 5 イ

第2問 【20点】

- 問1 エ
問2 ウ

第3問 【40点】

- 問1 ア
問2 イ
問3 ア
問4 イ

第4問 【40点】

- 問1 ア
問2 エ
問3 イ

問4

解答例

これまで、私は観客として祭りを楽しむだけでした。しかし、今年は、ボランティアスタッフとして参加することになりました。先生に、私がスタッフの仕事に取り組んでいるところを見ていただきたいと思います。

(25字×4行)



作成例1 「だれかに話すのがよい」立場

先日映画を見たのだが、これがおもしろくなかった。話題作だからと楽しみにしていた分、つまらないものを見せられたという思いが大きく、時間をムダにさせられた気がして、一週間ほど過ぎててもやもやしていた。そこで友人に話を聞いてもらった。「あのストーリーは無理がある」「アクションの勢いがなかった」など、話しているうちに映画のどこがおもしろくなかったかがはっきりしてきた。そのおかげか、何となく気持ちの整理ができ、気分がすっきりして、つまらない映画も友人との話の種になったからいいか、という前向きな気持ちになった。

B 不満や文句を自分ひとりの胸のうちにとどめておくと、もやもやする。不満や文句はだれかに話すのがよい。
(25字×13行)

A

作成例2 「だれかに話すのはよくない」立場

この前、友人とケーキバイキングに行った。色とりどりのケーキの種類は豊富だったのだが、残念なことに味が今ひとつだった。それで友人に「このケーキはどれもあんまりおいしくないよね。もうちょっと甘さをひかえてくれたらいいのに」などとケーキに対する文句を言うと、友人は顔をしかめた。「私は十分においしいと思うてるから、そういうことを言われるとちよつとイヤだな。作った人が聞いているかもしれないし、それだと失礼じゃない?」ということだった。

B このことをきっかけに、こちらが不満や文句を言うのを聞いて不快になる人や無礼に感じる人がいるのだと気づいた。不満や文句をだれかに話すのはよくない。
(25字×12行)

A

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問4 (25点)

チェックポイント	配点
(1) 3文の続き具合が不自然でないか	6
(2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	14
(3) 誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (60点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B**: 意見

チェックポイント	配点
構成: 事実・意見の2段落になっており、事実は意見を支えているか	20
第1段落: 事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落: 自分の意見が、はっきりと示されているか	10
表記: 誤字脱字などのミスがないか	10
表現: 語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

* 行数不足、行数^{ちょうか}超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。